



NEWS Letter

Vol.18

とみさと市民活動サポートセンター

令和2年9月発行



住み続けられる協働のまちづくり

「富里に住んでいて良かった」「富里はとても住みやすい」と感じるのはどんなところでしょうか？自然が多い、野菜がおいしい、買い物しやすい、学校が近い…など、まずは自分の身近なところから感じるのではないのでしょうか。

住みやすいまちというのは、ずっと住み続けられるまちということにもなります。

今回は、「道路・公園・農地」の維持管理に注目しました。(2ページ参照)そこには、市民と行政による「協働」の姿が見えてきます。サポートセンターは「協働」を進めるための拠点です。市民や市民活動団体の相談に対応(ニュースレター vol.17参照)し、それぞれの資源(人・もの・アイデア・情報・資金など)を活かしながらつながり、住みよいまちづくりのために力を合わせています。

富里市に住む

富里市と市民の「協働」でまちをきれいに！

市担当課と市民に聞いてみました！

道路

アダプトプログラム(里親制度)

環境課 0476-93-4946

何人で？ 66団体(1,442人)

市は？ トング・帽子・ゴミ回収袋の支給&回収

市民・団体は？ 市内で養子とみなした道路を清掃

道路の里親制度はあまり聞き慣れないですが、里親となった方々が通学路や地域の道路を養子とみなして清掃していただいているおかげで、きれいで安全に利用されています。



小学生の自然観察会では、看板の前で里親制度を紹介しています。アダプトに協力してくれる中高生ボランティアは、きれいになった道路に達成感を味わっています。(アダプト活動団体)



公園等の管理協定

都市計画課 0476-93-5347

公園

何人で？ 47団体

市は？ 報償金の支払い

市民・団体は？ 自治会内の公園などの除草や木の剪定
遊具等の点検、状況の連絡など



みんなが使う公園を、住民同士が集まって綺麗にすることで、愛着も湧くし交流もできます。防犯にも繋がっているのでも続けていきたいです。

都市計画課では、公園等の市民参加による管理協定を結んでいます。市内の公園を、地域の方が進んで管理してくださっています。



農地

多面的機能支払交付金事業

農政課 0476-93-4944

何人で？ 7団体(5年認定)

市は？ 団体活動のための助成金の支払

市民・団体は？ 農地・農道の草刈りや水路際の泥上げ等の維持管理

団体の活動を支援することにより、農業が継続して行われ、農地の保全や良好な景観の維持につながっています。



地域によっては「川刈り」と呼ばれています。地域の農家が集まって作業することによって農地の環境が守られていると感じます。



普段、わたしたちが歩いているお散歩道や通学路、きれいな景色もこうやって管理されているんですね！

うちはこんな地域です！第4弾

「洗心まちづくり協議会」 ～はばたけ洗心っ子～

今回は
2つの
「まち協」に直撃
インタビュー！

洗心まちづくり協議会は、洗心小学校が廃校になった平成29年4月に、地域の特性を活かしながら、活気と魅力ある元気な地域づくりを目的に発足しました。

協議会は二区・ハニワ台・バルールド富里の地域に暮らす方で構成されています。

小学校が廃校になり、地域の方が集まる機会が少なくなってしまったことから、クリスマス会、ラララ洗心音楽祭、資源回収を行い地域の交流を図ってきました。

昨年秋には、地域防災訓練を予定していましたが、台風15号19号により実施ができませんでした。今年度は、昨年の台風災害を教訓に、地区社会福祉協議会や消防団等と連携を図り地域防災訓練や啓発活動に取り組む予定です。

「子どもたちが、ここで育ったことを良き思い出にできる」「地域に暮らす人の顔が見える」そんな地域づくりを旧洗心小学校の跡地活用を含め、地域で考えながら取り組んでいきます。



会場の様子



会場前の様子

花苗等の販売



ラララ洗心音楽祭の様子

うちはこんな地域です！第5弾

「第一小学校区まちづくり協議会」 ～地域のみんがが主役～

富里第一小学校区まちづくり協議会（第一まち協）は、活力に満ちたまちづくりを目指すネットワーク組織です。

平成25年4月に設立され、区・自治会、地区社会福祉協議会、PTA、青少年相談員、防犯指導員などの組織が、できる活動に参加するという協働の観点を取り入れ、連携を図りながら地域課題の解決をしたいと考えています。

『きずな通学合宿』では地区の区民会館などを利用して子どもたちが普段とは異なる環境で共同生活をし、親や家族、地域の皆さんとの関わりを考える機会を提供しています。その他に『登下校の見守り活動』『小学校の校庭草刈り活動』『防災訓練』『アダプトプログラム（道路の里親活動）』など行っています。また、広報誌を年2回発行して、活動の周知をおこなっています。

今後の課題としては、担い手の高齢化に伴い次世代に受け継いでいくことや、自主防災を強化する必要性が急務となっています。そのために、住民同士のコミュニケーションをより密に図りながら、活動も工夫していきたいです。



きずな通学合宿の様子



アダプト・プログラム
第一小学校から人形台、中沢橋から新橋方面にかけて区域を分けて隔月で実施しています。

市民活動の組織力アップ！ とみさと協働塾

ミニセミナーのご案内 (全5回)

市民活動団体の方、これから活動を始めたい方、地域の役員の方にオススメ！

組織の課題や問題解決のヒントが満載！
コーディネーターが講師を努めます。

第1回は、写真をより効果的・魅力的に、活動のPRや事業報告に役立てるポイントを学びます。

第1回「思いを魅せる！写真講座」

日時：令和2年10月10日（土） 10:00～11:00

会場：とみさと市民活動サポートセンター

参加費：無料 定員：10名

持ち物：スマートフォン 締切：10/1(木)

申込み：とみさと市民活動サポートセンター

0476-93-4123

* 定員になり次第締切

* 第2～5回の詳細は、後日お知らせします。

団体の資金調達（ファンドレイジング） 講座報告

日時：令和2年7月4日（土）

14:00～16:00

会場：すこやかセンター

2階会議室1

参加者：16名



講師の久保匠氏

市民活動団体の方を対象に、活動を持続可能なものにするために必要な組織力、財政基盤を強化することを目的として実施しました。

【参加者の声】

- ・ 共感メッセージの強化による支援者・意欲向上・パートナーの広がりなど必要不可欠な要素が勉強になった。
- ・ 財源のバランスの大切さ、生まれた成果の出し方などの重要性を知ることができた。
- ・ 財源の成長だけでなく組織の成長をうながすことが重要であることを知り、組織の再編成を考えようと思う。

ブースの使用について

サポートセンター内にある市民活動ブースは、登録されている団体は無料で使用できます。ご予約は月2回まで可能です。ブースが空いている時はいつでも使用できますのでお問い合わせください。

開所時間のご案内

◎ 午前9時～午後5時

※土曜日もご使用いただけます

※金曜日のみ、ご予約いただければ
午後9時まで使用可

休館日

◎ 毎週水曜日・日曜日・祝日
年末年始(12/29～1/3)・お盆(8/13～15)

<連絡先>とみさと市民活動サポートセンター
〒286-0292 千葉県富里市七栄652番地1
(富里市役所敷地内 すこやかセンター1階)

■ TEL/FAX：0476-93-4123

■ E-mail：tomisapo@bz04.plala.or.jp

■ Facebook「とみさと市民活動
サポートセンター」



編集後記：サポートセンターに勤め始めて半年が過ぎました。登録団体の皆さんにもたくさん会えて知らなかったことを発見でき、ますます富里が好きになりました♪『富里に住みたい』そんな人が一人でも多くなるように魅力を発信していきたいです！ (吉見)

次回は令和2年12月予定 (年4回発行)

発行部数：2200部 配布先：市内公共施設他



富里の魅力発信中！ とみさぽInstagram



富里で見つけたあなたの“いいね”を教えてください。四季折々の風景や珍しい草花、まちの人気者や自慢のお宝などなど「#富里いいね」を付けて投稿してください。

あなたの“いいね”からみんなの“いいね”へ



好評発信中！ とみさぽFacebookページ



皆さんにもっと市民活動を知ってもらいたい、一緒にまちづくりを盛り上げてもらいたいという想いを込めて、フェイスブックを通じて市民活動の紹介や、市内で行われる催しなど、身近な情報を盛りだくさんの内容で発信中です！フェイスブックに登録してなくても、アクセスできます。右上のQRコードを読み取るとすぐに閲覧できます。

「とみさぽ Facebook」

検索

サポートセンター登録団体のみなさまへ 配信開始！ とみさぽメールマガジン

サポートセンターから毎月1回「メールマガジン」の配信を始めました。助成金情報やセンター主催のセミナー、近隣市町村でのセミナー等、団体向けの情報を配信しています。配信を希望する方は、メールアドレスの登録をお願いします。1団体何人でも登録できます。詳しくは、サポートセンターへお問合せください。